

教科	総合	世界の遊びを体験しよう(小学 5～6 年・中学)
		
目的	国際理解教育・在日外国人教育の導入として、遊びを通してさまざまな国の文化に触れる。	
取り組み内容	ブラジルの遊び「ペガ・ヴァレタ」 (ペガ＝取る、ヴァレタ＝串) カラフルに色分けした「串」を使った、将棋崩しに似た遊びです。 分教室では、より安全に遊べるように、串の代わりに紙で作った串を使用しました。	
	準備物: 正方形の紙(裏紙・新聞紙 etc.) 41 枚、セロハンテープ、マジック(黒・赤・青・緑・黄)、鉛筆 作り方 ① 正方形の紙を鉛筆に巻き付け、筒状にしてテープで留める。 ② ①の串を 41 本用意する。 ③ できた串の両端にマジックで線を描く。(黒 1 本…100 点、赤 5 本…30 点、青 5 本…15 点、緑 15 本…10 点、黄 15 本…5 点)	
	遊び方 ① すべての串を持ち、机の上に落として山を作る。離れた串は、山の上に置く。 ② 順番を決め、山から串を取る。他の串を動かさずに取れたら、その串をもらい、続けて串を取る。もらった串を使って、他の串を取ることもできる。 ③ 他の串が動いたら、次の人に交替する。 ④ 串がすべて無くなったら、自分の串の得点を数える。	